

# 電子部品流通

THE DENSHI BUHIN RYUTSU

第259号 令和8年  
(2026年)  
発行 5月29日 年4回発行

発行  
全国電子部品流通連合会  
東京都文京区湯島3-6-1  
<https://www.jep.gr.jp/>  
電話 東京 03(3832)4295  
企画編集 家電流通研究センター



## 全国家電会館、近隣の名所(史跡湯島聖堂)

史跡湯島聖堂は、江戸時代前期の元禄3年(1690年)に徳川五代将軍・徳川綱吉によって建立された孔子廟であり、国の史跡に指定されている日本の学校教育発祥の地。関東大震災で大半を焼失したが、1935年に再建している(写真は史跡湯島聖堂の大成殿。なお大成とは、孔子廟の正殿の名称)。

### ■全国電子部品流通連合会／地区情勢報告

- 全国電子部品流通連合会(JEP)
- 東京都電機卸商業協同組合(TEP)
- 近畿電子部品卸商組合(KEP)
- 中部電子部品流通業協議会(CEP)
- 関東甲信越電子制御部品流通協議会(NEP)
- 中・四国電子制御部品流通協議会(CSEP)
- 九州電子流通業協議会(KRP)

### CONTENTS

- ◎JEP3月度理事会 ..... 2
- ◎『2027JEP会員名簿』協賛広告を募集 ... 8
- ◎電子機器トータルソリューション展2026 ... 12
- ◎CEATEC2026／開催概要 ..... 14
- ◎ちょっと気になる各地の名所<広島> ..... 15

**JEP 全国電子部品流通連合会**  
JAPAN FEDERATION OF ELECTRONIC PARTS DISTRIBUTORS & DEALERS



## JEP3月度理事会

## 収支報告やECU Show等を審議

## 『2027JEP会員名簿』の広告も依頼

全国電子部品流通連合会(JEP)は3月4日、オンラインミーティングツールで3月度の理事会を開催した。理事会では、これまでの収支や中間の報告に加え、「電子機器トータルソリューション展2026」や「シートク2026」、「2027JEP会員名簿」の協賛広告の案内、今後のスケジュールなどについて報告が行われ、すべて承認された。また各地区からの情勢報告も行われ、活動報告や行っている取り組みについて語られた。

屋宮芳高会長は冒頭の挨拶で国際情勢について触れ、「国内外で非常に騒がしい情勢が続いており、その行く末を案じている。」

先行きが不透明であることは、我々の仕事にとっても厳しい状況と言わざるを得ない。我々の業界においても、サプライチェーンへの影響などを慎重に見ていかなければならない。

このような状況の時だから

こそ、皆様と情報を共有し、知恵を出し合っていきたいと思う」などと挨拶。

## 事務局からの報告

続いてJEPの渡辺勤事務局長から、次の事務局提案と報告が行われた。

(1) 第51回通常総会収支報告について

(2) 2025年度中間(令和7年9月)令和8年2月)収支報告について

収支報告について

(3) PL保険の募集(案)について

(4) 積立年金共済地区別加入状況について

(5) 「電子機器トータルソリューション展2026」関連について

(6) CEATEC2025収支決算報告及び地区助成金について

(7) CEATEC2026実行予算(案)について

(8) 2027JEP会員名簿協賛広告募集について

簿協賛広告募集について

(9) 理事会等の今後の日程(案)について

(1) については、2025年10月に開催された第51回通常総会の収支明細書を基に説明が行われた。

(2) については、2026年2月末日時点における貸借対照表と、2025年度収支決算中間報告書を基に、説明が行われた。

(3) については、団体のPL保険について、4月下旬に資料を送付し、募集の締め切りを6月19日、保険料払込期日を7月24日とする予定であることを説明。

(4) については、JEP積立年金共済制度の地区別加入状況と制度運営費地区還付額について説明が行われた。

(5) については、6月10日12日に掛け東京ビッグサイト東展示棟で電子機器トータルソリューション展2026(JPCA Show)を開催。その構成展示会としてElectronics Component & Unit Show(ECU Show)を、JEPと東京都電機卸商業協同組合(TEPC)が共催することを受け、2月26日時点でのECU Showへの出展状況を報告。

また今年度の展示会は、半導体産業展と同時開催になることから、来客数の増加が見込まれることも報告。

(6) については、CEATEC2025収支決算報告

書を基に説明。

(7) については、CEATEC2026実行予算案を基に説明。

(8) については、2026年10月13日～16日に幕張メッセで開催されるCEATEC2026等において配布される『2027JEP会員名簿』の協賛広告募集について説明(※8頁参照)。

(9) 理事会等の今後の日

程(案)については、7月7

日にWebで理事会を開催。

9月15日に監事会を実施。JEP総会については、10月9

日の実施。昨今のJEPの情

勢を考え、少しでも経費を削

減しながら総会を行うため、

全国家電会議の5階講堂で今

回は行う。また同日14時、総

会前にJEP理事会を行う予

定としていることを報告し

われた。

現在のTEP会員数は、組

合員112社、賛助会員21社

となる。令和7年度9月以降

の報告になる。

TEPは9月4日、第36回

新鋭社員6カ月後フォローア

ップ研修会を開始し、12社か

ら26名が参加。

9月5日には年金・経済特

別講演会を東京都電機企業年

金基金と共催、Webとリアル

の会場で開催し、207名

が参加。

9月7日には第113回親

善野球大会を開幕し、毎週日

曜日の4日間、野球を通じて

懇親を深めた。

9月12日にはJEP監事

会、9月26日には静岡県グ

ランフィールドズカントリーク

ラブで第20回親睦ゴルフコン

ペを行った。

10月8日には、JEPの理

事会と第51回総会を、東京ガ

ーデンパレスで開催。

10月14日～17日にはCEATEC2025が幕張メッセで開催され、ブース出展した。11月7日にはTEP理事会を開催。

11月12日には「できる営業

必須 生成AI活用術研修

会」を開催し、13社から43名

が参加。

11月14日には第7回親善ボ

ウリング大会を東京ドームボ

ウリングセンターで開催し、

16チームが参加した。

12月5日にはTEPの忘年

会を上野東天紅で開催した。

令和8年1月8日にはTEP

と日本電化協会が共催し、

新年名刺交換会を全国家電

館5階講堂で開催。

1月23日にはTEP理事会

を開催した。

これが今までのことにな

る。4月以降の予定としては、

4月1日に第69回新鋭社員教

養講座、4月2日～3日には

第50回新鋭社員早期戦力化ゼ

ミナール、4月5日には第1

14回親善野球大会の開幕を

予定している。

また4月7日には、第21回

親睦ゴルフコンペを相模原ゴ

ルフクラブで予定。4月14日

には監事会、4月15日には第

21回新鋭社員1年後フォロー

アップ研修会、4月16日には

TEPの第77回通常総会が予

定されている。

東京の地区情勢だが、色々

と話を聞くと、昨年の12月位

から動きが良い。受注と売り

上げが、良い数字になっている

かと思う。

しかし、世界の情勢がよく

分からないこともあり、これ

からどうなるかが分からない

が、今のところは少し良いの

かと思っている。

●近畿電子部品卸商組合(K

E)

KEPの活動と近畿地区情

勢報告について、鶴田哲司理

事から次のように行われた。

近畿の経済動向だが、近畿

圏には電子部品メーカーの主

要拠点に加えて、ロボット、

工作機械、車載関連の有力企

業が多数集積している。

また現在の動向としては、

生成AI関連のインフラ需要

が非常に堅調な一方、一般産

業機器や一部の車載市場では

在庫調整の影響が色濃く残っ

ている。

しかし、こうした変化の荒

波こそが、サプライチェーン



左から坂副会長、屋宮会長、江見副会長。JEP事務局から理事会に参加

## 地区情勢報告

続いて、各

地区から活

動・地区情勢

の報告が行わ

れた。

●東京都電機

卸商業協同組

合(TEP)

TEPの活

動・地区情勢

報告について

は、松本年生

専務理事から

次のように行



### 理事会では多くの報告が行われた

の進化が問われる場面。

KEPとしては、AI、IoT、クリーンエネルギーといった新領域を新たな成長の機会と捉え、次の2点を活動の柱としている。

1つは、地域社会の活性化。近畿の産業基盤を支える企業群と密に連携し、地域からイノベーションを後押しする土壌を醸成するということ。

もう1つは、新領域への挑戦と活性化。KEP会員企業と公共機関、関連団体などとの連携をすること、そこからスタートアップ企業とのマッチングを強力に推進することで、組合として業界全体の活性化を図っていく。

直近3カ月のKEP活動報告について報告をさせていた

だ。

この3カ月、KEPでは現場視察と親睦、広域連携を軸に活動を展開した。

2025年12月には忘年会を開催した。組合員間の活発な情報交換を目的として、46名が参加。

2026年1月14日には理事会と新春賀詞交歓会を開催

した。これはホテルモントレ大阪で行われ、理事会では広報ツールの刷新や次世代育成を見据えた電子工作教室の実施に加え、スタートアップ企業との連携強化について協議をした。

続く賀詞交歓会では来賓15名を含む合計102名にご参加いただき、この1年を勝ち抜く決意を新たにしました。

1月28日にはCEP新春賀詞交歓会に出席した。

2月6日には新春ボウリング大会を心斎橋サンボウルで開催し、企業、部署の枠を越えた親睦を深めた。

今後については、本年度は役員改選の年に当たっており、役員改選の準備を粛々と進めている。次期組織体制を支える役員選考等の準備を行っている。

これからの行事予定は、3月以降も知見を深める活動と連携の強化を継続していく。

3月18日はKEPの3月理事会および例会を行う。この例会については、工場見学として賛助会員企業の和田電器の工場見学を予定している。

製造現場の最前線を直接見学し、流通側としていかに付加価値を提供できるかという議論を今後、進めていきたいと思っています。

4月22日はCEPが総会を行われるということで、理事長を含めて出席し、緊密な連携をさらに具体化させていきたいと願っている。

6月には定時総会がある。新体制の船出にふさわしい総会となるよう準備を進めている。

結びに、電子部品流通の未来は、私たちが1人ひとりの志と組織の枠を越えた連携に係っている。KEPは今後も公共機関やスタートアップ企業との連携を深めながら、JEPの一員として安定供給と新たな価値創造で力強く牽引していく考え。

なおKEP事務局が3月22日に引っ越しをする。新住所になるので、よろしくお願ひいたします。

### ●中部電子部品流通業協議会 (CEP)

CEPからは、坂明憲副会

長が取り組みと地区情勢についてを報告した。

中部地区の情勢報告で、昨年度からの変化点というところでは、昨年末、12月辺りから半導体製造装置の新しい設備更新で動きが始まったことを確認している。

昨年12月から今年3月に掛けて受注が入ってきて、次の設備更新をするというところで、中部地区も半導体製造装置においては動きが出てきたのかと感じている。

その他では、水道、ガスの経年劣化したものに関しての設備投資の動きがだいぶ活発になってきた。その中で、検査装置もしくは測定装置などの設備の受注の動きが多少だが活発になってきたと聞いている。

自動車産業においてもメー



松本専務理事

カーによって、良いところ、悪いところと差が出ているが、良いところ、もしくは良い車種においては好調に推移している。

CEPの活動については、1月の賀詞交歓会において、今年度に取り組んできた生成AIと、会員企業が生成AIを利用した情報共有というテーマで委員会を作り、この1年は月に2回ほど勉強会を開催し続けてきた。その報告を賀詞交歓会に参加いただいた

会員企業と来賓の屋宮会長、江見副会長、経産省中部産業局の方に簡単な勉強会の開催と合わせて報告をさせていただいた。

委員会の報告とともに、現状の生成AIを用いた営業事例ということで、色々と協力いただいている生成AIの



鶴田理事

スタートアップ企業のSpace Riddle社（スパークル）から講師を招き、賀詞交歓会の会場で勉強会をさせていただいた。

勉強会では、我々が持つデータを今後どうやって活用していけばよいのかということを中心に事例を説明いただき、経営層が生成AIにより興味を持っていたくというテーマで実施させていただいた。

皆さんからは、難しいという評価もいただいたが、十分に興味も持っていただけだと思っている。

その反応を基に4月22日にはCEPの定時総会があるの



坂副会長

で、来年度予算でも勉強会を続けていくための予算を取りたい。今年度は生成AIを用いた情報共有、在庫共有をテーマとして行ったがハードルも高かったので、来年度は生成AIを用いて現代的な営業手法をもう少し勉強してみようと考えている。

皆様に生成AIへの興味をより持っていただき、触ることで少しでも深く理解をしていただく。その上で、元々の目的であった在庫等々の情報を会員企業で共有することにもう1度チャレンジさせていただけようかと思う。

4月にCEPの皆様が集まっていたとき、そのような目的を説明して予算をいただき、26年度の委員会を続けた

い。またJEPにも、その内容や結果を報告させていただければと思っている。

#### ●関東甲信越電子制御部品流通協議会（NEP）

NEPからは、柳田佳克理事が次のように地区情勢を報告した。

関東甲信越地区の地区情勢だが、2026年度の経済環境的にはやっぱり半導体業界が牽引するというところで、特

に半導体製造装置市場が過去最高を更新するというふうに見込まれている。それに伴って設備投資の需要など、恩恵を受けていけるのかなと予想している。

現実、取引先においても次年度の見通しが前年度比200%という話も出ている。また、この急な立ち上がりによって各部品メーカーから先行手配や在庫の積み増しの要求などが非常にきている。

一方で、自動車や産業機器向けの半導体の需要が一時的に弱含みして、企業によって業績や投資計画が二極化するという可能性も指摘されている。

総じて半導体関連の市況が押し上げていくという状況だが、全般的に製造業全体では生産指数は横ばいから弱含みで推移しており、地域経済は依然苦勞している。

足元の栃木県、茨城県の状況は、設備投資に慎重だが人手不足を背景に、省力化しなければ生き残れない、高付加価値化しなければ競争に勝てないなどの理由で、生産性向

上を目的とした需要が確実に増えてきている。

原材料の高騰とか金利の引き上げの影響など色々問題はあるが、やはり次なる成長領域に向かっていくには、業界における情報の共有や連携、こういったものを強めることが一層必要であると考えている。

NEPにおいても、そのことを肝に銘じて活動していきたいと思う。

NEPの活動だが、2025年のNEPの活動が十分に行われなかった。ゴルフの親睦会など色々と考えていたが、実施まではいかなかった。

2026年については、6月に親睦会と総会を計画している。また、オンラインなどを活用しながら勉強会、多種



柳田理事

多様な講習会などを企画して、会員の皆様とコミュニケーションを図りながら活動をしていきたいと考えている。

●中・四国電子制御部品流通協議会 (CSEEP)  
今現在、会員が14社、賛助会員が3社の計17社となっているので、会員拡大に向けた取り組みも継続していきたい。

CSEEPからは、中野和久理事が次のようにCSEEPの活動と地区情勢について報告した。

CSEEP会は、正会員19社、賛助会員3社、報道が2社、合計24社となっている。電子部門が6社、制御が13社と、会員が1社、2社と減っている。また電子部門の会員が少ないということで、特に会員の増強を推進しなければいけないと考えている。



中野理事

ないと考えている。

CSEEP会の活動だが、昨年10月の定例会では賛助会員であるトランスメーカーの美機電のグループ会社であるブロードサービスのプレゼンを聞いた。

同社は主にKDDI、auの基地局保守ということで、点検業務で携帯電話の通信インフラを守るために24時間365日稼働。2011年の東日本大震災時には、いち早く広島から現地入りして、昼夜を問わず復旧作業に従事したという。夜中に出勤することが月に3分の1ほどあるそうだ。

11月の定例会は、私が台湾出張で欠席をしたが、プレゼンは富士電機テクニカ社が行い、SPD（雷サージ対策）についての紹介で、サージを



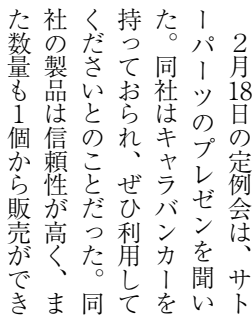
伴野理事

バイパスしてアースに放流して対象企業を守るという商品の説明を聞いた。

12月は定例会がなく、2026年の新春賀詞交歓会を1月21日に行った。JEPの屋宮会長にもご出席いただき、情報交換と親睦を深めることができた。

この時に行った新春講演会ではシナジークリエイツという会社の代表であり、Z世代戦力化コンサルタントの野村明未様に、「Z世代を知る、理解をする」というテーマで、若手の採用と定着、育成の鍵という講演をしていただいた。我々昭和生まれは、昔はこうだったと言ってしまうが、そういうことを言わず、今のZ世代を理解して話を聞いてあげることが重要とのことだった。

2月18日の定例会は、サトーパーツのプレゼンを聞いた。同社はキャラバンカーを持っておられ、ぜひ利用してくださいとのことだった。同社の製品は信頼性が高く、また数量も1個から販売ができるという説明であった。



伴野理事

さらに、4月から西日本エリア、中四国エリアとして、広島出張所を開設するという説明もあった。

地区情勢については、昨年3月に開業した新広島駅の駅ビルの名称はminamo (ミナモア) というが、オープンからの20日間で221万人が来場している。過去の広島駅は閑散としていたが、新しい駅になり毎月240万人（250万人が訪れる大盛況で、活況と経済効果をもたらしている。

また広島市内は現在、商業ビルの建設ラッシュとなっている。高層ビルが少なかった広島に高層ビルがどんどんできてきている。

これ以外には、呉に戦艦大和の10分の1サイズの模型が展示されている大和ミュージアムがあるが、これも4月にリニューアルオープン。広島にきていただいた時には、見学していただきたい。

加えて、広島にある半導体メーカーのマイクロンが広島工場を増設して、AI向けの先端半導体や次世代メモリー



理事会の様子

の量産を加速させるという。2025年～2029年に1兆5千億円の投資を行い、政府も5360億円を助成する。生成AI半導体がこれからどんどん伸びていくことになる。

各地の皆様の話とも共通するが、生成AIの分野は伸びているが一般の産業がなかなか厳しい状況にあるというのは、この中四国地区も変わらない。

しかし、元気の良い広島が中四国の経済を引っ張り、経済発展するのではないかと考えている。

#### ●九州電子流通業協議会（KR P）

KRPからは、伴野豪理事が次のように活動と地区情勢について報告した。

KRPは正会員数9社、賛助会員数6社となっている。活動としては、1月20日に福岡エレコン交流会さんと福岡市機械金属工業会さんと3団体合同で賀詞交歓会を行い、43名の参加となった。その際、鳥飼八幡宮の山内宮司に講演をしていただいたという。

今後は5月に総会を予定している。KRPはあまり活動ができていないので、しっかりと活動をしていきたいと思っている。

九州の地区情勢報告だが、九州の半導体関連はここ1年～2年で建設のフェーズから実際にモノが流れ始める量産フェーズへと明確に段階が変わってきている。

半導体そのものだけではなく、装置、材料、電子部品、物流、人材まで含めて始めている状況。TSMCだけに限らず、ソニーやルネサスといったメーカーも、車載産業向けを軸に生産能力の向上を継続している。

九州は、改めてシリコンアイランドとしての存在感を取り戻しつつあるという状況だと感じている。

半導体需要がかなり高まっており、また部材の確保の動きも見られ、在庫不足が多少出てきている。また製造上では人手不足が大きな問題となっており、どこも人が足りな

いと言われている。

人手不足は大きな問題だが、商社が実務の一部を担う存在としてより求められているのではないかと考えている。現場が実際に動いているからこそ仕事が増えているという前向きな側面もあると捉えており、今後はちゃんと動く、最後まで面倒を見ようといった対応力が勝者につながるかと思っている。

・その他

地区情勢報告の終了後、各地区からの情報提供に屋宮会長が感謝を述べた後、各地区で行われる総会にできる限り参加していくことが語られた。

また坂副会長からも、各地区でそれぞれテーマを絞って採用や人材の育成等に取り組んでいることから、情報提供をお願いしたいなどの要望が出された。

最後に次回のJEP理事会を令和8年7月7日にオンラインミーティングで行うことが改めて確認され、理事会が終了した。



## 『2027JEP会員名簿』協賛広告を募集

## CEATECやECU Showで配布

全国電子部品流通連合会（JEP）では、『2027JEP会員名簿』の協賛広告を募集している。

JEPでは各単組に加入している会員企業と賛助会員の連絡先やホームページのQRコード、さらには取扱品目や事業内容が紹介されたJEP会員名簿を毎年、作成している。

このJEP会員名簿は、C

EATECや電子機器トータルソリューション展で配布さ

れており、今回、作成される『2027JEP会員名簿』

は、10月13日～16日に掛け、千葉県の幕張メッセで開催さ

れる「CEATEC2026」と、来年の開催が予定さ

れている電子機器トータルソリューション展2027において、JEP事務局もブース

出展し、各展示会の来場者に

向けて配布する予定となっている。

そのためJEP事務局では、この会員名簿の作成に当

たり、会員企業に協賛広告のお願いをしている。

今回、5千部の会員名簿を作成する予定となっており、

協賛広告はその作成費用に充てられることになっているの

で、ぜひご協力をお願いしたい。

また協賛広告に出稿した企業には、JEPのホームページにおいて年間を通して広告

を掲載する。

これ以外に、会員名簿にはJEPの機関紙である『電子

部品流通特別号』も盛り込まれ、ここには各地区団体の総

会報告や活動内容なども紹介される。

なお、昨年のCEATEC2025の来場者数は9万8

884人。810社／団体が

出展し、この内の318社／

団体が新規での出展となっ

た。また電子機器トータルソ

リューション展2025では、4万9760人が来場し、

437社が出展。

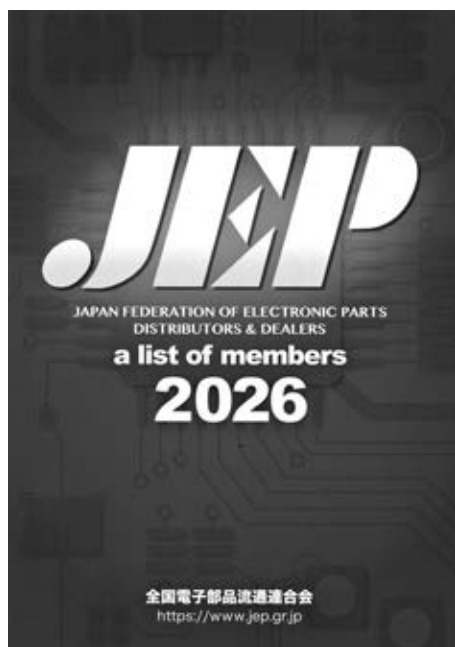
この両展示会ではJEP事

務局が特製エコバッグにJEP

会員名簿を入れて配布し、

多くの来場者が持ち帰る結果

となった。



2026JEP会員名簿



名簿には各社ホームページのQRコードや事業内容も掲載



昨年の展示会でも配布した



## 「2027 JEP 会員名簿」発行のご案内

- ◇ 発行日 2026年10月9日(金)
- ◇ 発行部数 5,000部(予定)
- ◇ 体裁 B5判 110頁(予定)
- ◇ 内容 1. 会員名簿 (全国地区別、営業品目等)  
2. 案内 (会則、構成)
- ◇ 発行所 全国電子部品流通連合会 (JEP)
- ◇ 会員名簿につきましては、JEP ホームページにおいても、通年広告掲載させていただきます。

## ◎ ご協賛広告掲載要領

## ◇ 大きさ、掲載料

|            |                             |                     |
|------------|-----------------------------|---------------------|
| 表紙4 (裏表紙)  | 1 頁 (タテ 22.2cm×ヨコ 16.2cm)   | ¥ 220,000 (税込金額、3色) |
| 表紙2 (表紙裏)  | 1 頁 ( " )                   | ¥ 200,000 (税込金額、3色) |
| 表紙3 (裏表紙裏) | 1 頁 ( " )                   | ¥ 180,000 (税込金額、3色) |
| 前 付        | 1 頁 ( " )                   | ¥ 120,000 (税込金額、単色) |
| 後 付        | 1 頁 ( " )                   | ¥ 115,000 (税込金額、単色) |
| 中 身        | 1 頁 ( " )                   | ¥ 100,000 (税込金額、単色) |
| "          | 1/2 頁 (タテ 11.0cm×ヨコ 16.2cm) | ¥ 65,000 (税込金額、単色)  |
| "          | 1/3 頁 (タテ 7.20cm×ヨコ 16.2cm) | ¥ 50,000 (税込金額、単色)  |

## \* 上記掲載料には、JEP ホームページ広告掲載料も含んでおります。

- ◇ 申込〆切 2026年5月29日(金)
- ◇ 原稿〆切 2026年7月17日(金) (完全版下、期日厳守をお願いします)
- ◇ 版下製作上の注意その他
  - (1) 原稿は完全版下をお願いします。
  - (2) 紙焼き(清刷り)、他掲載の完全コピー(いずれもB5版大)でも結構です。
  - (3) イラストレーター、インデザイン(CS6以下対応)での入稿の場合は必ず文字のアウトライン化を行ってください。また、確認用のPDFを併せて入稿して下さい。
  - (4) PDFのみの入稿の場合は印刷用のPDFを作成して下さい。必ずフォントの埋め込みを行って下さい。
  - (5) その他、ワードやエクセル等で製作されたデータは、環境の違いにより正しく再現できないことをご了承下さい。
  - (6) 印刷所にて作製の場合は、上記掲載料の他に版下制作費を請求させていただきます。
  - (7) 表紙裏等色刷広告4色以上指定の場合は、色刷増しを加算させていただきます。
  - (8) 通常のプロセカラー4色の掛け合わせデータ。
  - (9) 前回掲載広告の一部訂正(文章3行以上、または写真、イラスト、マーク、指定書体等4点以上)の場合は版下制作費を別途請求させて頂くことが有ります。
  - (10) その他不明の点がありましたら、事務局へお問い合わせ下さい。

申込・問合せ先

〒 113-0034

東京都文京区湯島3-6-1 全国家電会館

全国電子部品流通連合会 事務局 渡辺

電話 03(3832)4295 FAX 03(3831)3034 e-mail : watanabe@tep.or.jp

# 世界に広がる ネットワーク

## ◆海外販売拠点

中国：香港、深圳、成都、広州、重慶、武漢  
上海、大連、合肥、杭州

タイ：パドムタニ、シラチャ、ランブーン、ピサヌローク  
マレーシア：クアラランポー、ジョホールバル、ペナン  
ベトナム：ホーチミン、ハノイ  
シンガポール、フィリピン

## ◆海外生産工場

中国、タイ、ミャンマー

## ○主な取扱メーカー

|          |      |          |         |
|----------|------|----------|---------|
| ヒロセ電機    | ローム  | シャープ     | ニチコン    |
| ソーセミ     | タカタ  | 岡谷電機産業   | タムラ製作所  |
| 東京コスモス電機 | 双信電機 | 放熱器のオーエス | SEMITEC |
| 竹内工業     | FDK  | 坂東電線     | 大真空     |
| タカチ電機工業  | 沖電線  | サガミエレクト  | シーアイエス  |

## 飯田通商株式会社

IIDA ELECTRONICS (TSUSHO) Co., Ltd.

〒101-0021 東京都千代田区外神田 3-9-3  
TEL 03-3251-0002 FAX 03-3251-6213  
<https://www.iida-tusho.co.jp/>



NNP GROUP

Living & Working Together

## NNP株式会社

<https://www.nnp.co.jp/>

営業品目：電子部品、電子ユニット、電池、モータ、FA等の販売  
OEM・ODM・設計開発の請負

本 社：名古屋市中村区名駅3丁目19番14号 第2名古屋三交ビル14F  
〒450-0002 TEL:052-561-2571(代) FAX:052-561-2595

営業拠点：東京・静岡・大阪・広島・中国・香港・タイ

関連会社：NNP電子株式会社

取扱メーカー：パナソニックグループ各社・(株)村田製作所・京セラ(株)  
ニチコン(株)・ミネベアミツミ(株)・新旭電子工業(株) 他

## HAMADA

制御部品、パソコン周辺機器、監視・防犯システムの総合商社



FA 制御部品

独創的なアイデアで  
お客様のニーズに応える



PC周辺関連機器

## 浜田電機株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-9-4 TEL:03-5651-7351(代表)

秋葉Direct TEL:03-6825-3180 <https://www.akibadirect.com/>

<https://www.hamada-dk.com/>

## "No where, Now here"

～どこにも無いもの 今ここに～

千代田電子機器は、半導体・電子デバイスの専門商社として  
長年の経験と技術を培い、お客様のニーズに応じた  
ソリューションを提供しております。  
電子デバイス販売・購買代行・設計・EMS事業の  
サポート体制を柱にお客様と社会へ貢献いたします。



|     |                         |     |                        |     |                        |
|-----|-------------------------|-----|------------------------|-----|------------------------|
| CES | 海外営業・購買窓口<br>シンガポール     | CEH | 海外営業・購買窓口<br>香港        | CSH | 海外営業・購買窓口<br>上海        |
| CDC | 通信機器 設計・製造<br>株式会社コーデック | MES | 国内ASSY工場<br>株式会社エムイーエス | PST | GPS関連商品開発<br>ポジション株式会社 |



## 千代田電子機器株式会社

CHIYODA ELECTRONIC CO., LTD.

〒101-0021 東京都千代田区外神田3-3-9 TEL:03-3253-9561  
U R L: <http://www.cec-chiyoda.co.jp>

## 主要取扱メーカー

パナソニック / ヌヴォンテック / ロジージャパン  
NKKスイッチズ / 釜屋電機 / ポジション / コーセル  
小峰無線電機 / その他 海外・国内メーカー多数



# 電子部品流通

THE DENSHI BUHIN RYUTSU

## 本誌への広告出稿のお問い合わせは下記まで

株式会社 家電流通研究センター  
『電子部品流通』  
編集部

〒113-0034 文京区湯島3-6-1  
全国家電会館  
電話03 (3832) 4298  
FAX03 (3832) 5061  
Eメール mail@krkc.co.jp

お客様のニーズに合った  
最適なソリューションを  
ご提案いたします



**角田無線電機株式会社**  
KAKUTA RADIO & ELECTRIC CO.,LTD.

<https://kakuta.co.jp>

電子営業部

〒116-0001 東京都荒川区町屋1-38-16(菱町屋ビル3階)

TEL 03-6859-2600  
FAX 03-6859-4940 (お見積)  
FAX 03-6859-4941 (ご注文)

信頼されるパートナーになりたい。

〈営業品目〉

- ◇コネクタ
- ◇クーリングファン
- ◇モーター/トランス
- ◇ケーブル・アッセンブリ
- ◇各種eco商品
- ◇光通信機器
- ◇太陽光発電システム



[www.tominagadk.co.jp](http://www.tominagadk.co.jp)

〔特約店〕

- (株)七星科学研究所
- 山洋電気(株)



**富永電気株式会社**

本社/〒101-0021 東京都千代田区外神田2-11-8 富永ビル  
TEL.(03)3255-0821(代) FAX.(03)3255-0856



エレクトロニクスの  
総合商社です

[www.daiwa-musen.com](http://www.daiwa-musen.com)

即納品5000品目からお選びください

**大和無線電機株式会社**

ISO14001 JQA-EM3267

本 社 〒113-0034 東京都文京区湯島3-13-8

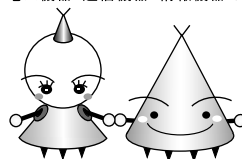
TEL 03-5846-8361 FAX 03-3834-3211

特約代理店

オムロン・サンケン電気・SMK・ミネベアミツミ  
東京コスモス電機・ニデックコンポーネンツ・日精電機  
ホーザン・センサータ・キムラ電機・K O A

**東亜無線電機株式会社**

電気部品・電気機器・通信機器・情報機器の販売商社



人と情報のネットワークを広げる東亜無線のヒューマンテクノロジー

<https://www.toamusen.com/>

本 社 〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西2-4-5

T E L 06-6644-0117

販 売 拠 点 国内/大阪、京都、滋賀、名古屋、関東

関 連 会 社

東亜電子工業株式会社  
東亜無線(香港)有限公司  
上海埃萊夏科貿易有限公司  
TOA MUSEN VIETNAM CO.,LTD  
EPE(THAILAND) CO.,LTD



～展示会情報～

●電子機器トータルソリューション展2026

2026年6月10日(水)～12日(金)

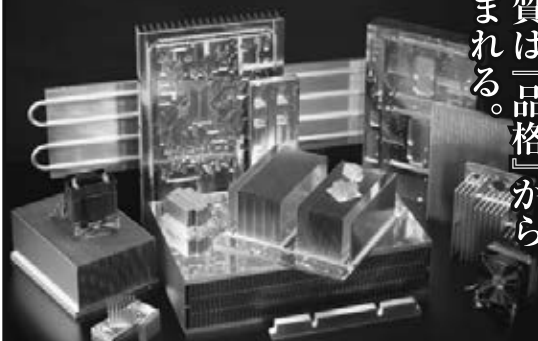
東京ビッグサイト東展示棟

●C E A T E C 2026

2026年10月13日(火)～16日(金)

幕張メッセ

**LEXMARUSAN**  
<https://www.lex.co.jp>



品質は「品格」から  
生まれる。

株式会社 丸三電機

〒101-0021 東京都千代田区外神田3-9-2 Tel.03-3253-0411 Fax.03-3253-1935

## 電子機器トータルソリューション展2026

## ECU Showには11社が参加！

一般社団法人日本電子回路工業会が主催する「電子機器トータルソリューション展2026」(JPCA Show)が2026年6月10日(12日の日程で、東京ビッグサイト東展示棟で開催される。同展は、全国電子部品流通連合会(JEP)と東京都電機卸商業協同組合(TEP)

からの参加企業によって実施される「Electronics Component & Unit Show」(ECU Show)に加え、第55回国際電子回路産業展、第40回最先端実装技術・パッケージング展、第27回実装プロセステクノロジ展、AIデバイス展、電気・光伝送技術展、イーテキスタイル／ウェアラブル展で構成。26年展

からは、新たに半導体産業展とOSAT Solution Showが加わる。なお、開催初日には主催団体の代表らによる開会のテープカットやレセプション等が行われる予定となっている。JPCA Showは、昨年442社／団体が出展し、来場者数は4万9760名となった大規模な展示会。出展した会員企業からは、「新たな

開拓先につながった」、「優秀な人材の紹介につながった」、「社員がECU Showでの展示に合わせ、新しい検討を行っている」、「社員たちが展示を検討し、注目を集め、集客するように頑張っており、成長につながっている」等の意見も出ている。

ナによる「エレクトロニクスが変える野生動物の生態調査(仮)／デジタルで挑む鳥獣被害対策！(仮)／イーマキーナが考える社会貢献型エレクトロニクス」などの講演や座談会を実施予定。

この他にも、「高機能・高密度化を実現する配線板製造技術」、「応用拡がる3次元実装技術の最新動向」、「モビリティエレクトロニクスの現状」



昨年のテープカット



ECU Show会場の様子



会場には学生も訪れた

は、様々な講演やシンポジウムも実施される。「他ではゼッタイ聞けない『主催者セミナー』では、村田製作所の「初出展！中空構造で超低損失基板を実現ULTICIRC」、パナソニックインダストリーによる「既存PCB工程&フィルム型基板材料を活用したプリント配線板の高周波対応・微細化対応」NPO法人南知床・ヒグマ情報センターとマクセルフロンティア、イーマキ



新しいエコバッグも用意

JEP / TEPブース



岡本無線電機、東亜無線電機、川電機、飯田通商、グローバルディスプレイの7社が参加を予定。またJEPからは、

### 26年展は11社が参加予定

車載と宇宙産業機器における実装技術Ⅱ」などをテーマにした最先端実装技術シンポジウムや様々な出展者プレゼンテーションも実施されるので、早めに講演等を確認し、参考にしていただきたい。

また同展では展示会終了後、結果報告を発表し、来場者分析も行っている。

これによると、展示会全体

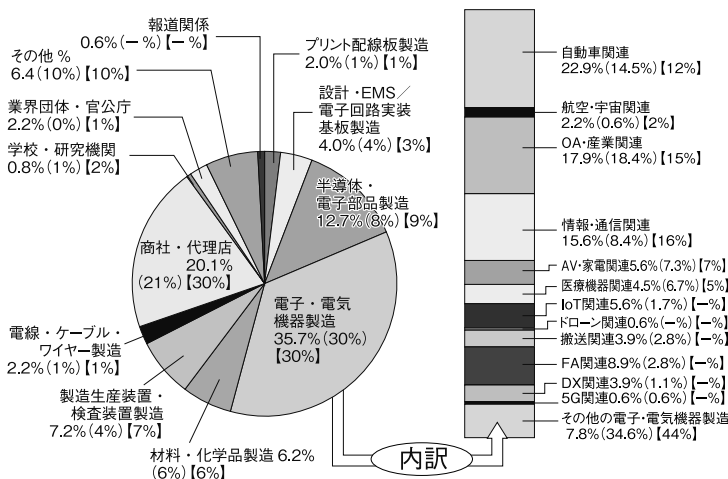
### 25年の来場者の傾向

ツルタ制御機器、成電社の4社が参加を予定。事務局も参加し、会場では『JEP会員名簿』と特製エコバッグの配布も実施する。

## Electronics Component & Unit Show

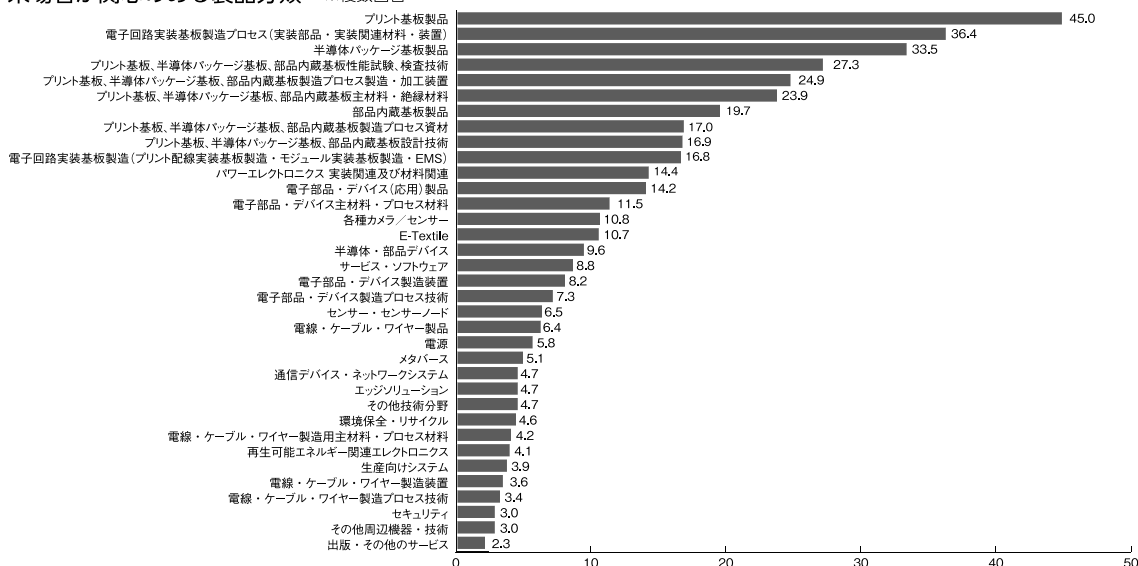
( ) 2024年展示会数値

[ ] 2023年展示会数値



を通して来場者の興味のある製品分類（下表）も発表されており、最多の関心となったのはプリント基板製品で45%、次点が電子回路実装基板製造プロセス（実装部品・実装関係材料・装置）で36.4%となった。これ以外に25年のECU Showの来場者分析（上表参照）も発表されているので、確認してほしい。

### 来場者が関心のある製品分類 ※複数回答



## CEATEC2026／開催概要

## テーマは「Transformation」

一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）は、2026年10月13日～16日までの4日間、幕張メッセ（千葉県千葉市）にて「CEATEC2026」を開催することを発表した。

今回で27回目の開催となるCEATEC2026は、毎年10月に開催している国内最大級のデジタルイノベーション総合展。25年は810社／団体が出展し、9万8884人が来場した。

26年展は開催テーマに「Transformation」――企業が、産業が、そして社会が変わる――を挙げ、経済



発展と社会課題の解決を両立する「Society5.0」の実現を目指し、あらゆる産業・業種の人と技術・情報が集い、「共創」によって未来を描く場を提供するとしており、優れた技術や構想を披露する場にとどまらず、変革の価値を上げ、社会実装を加速させる舞台としている。

CEATEC2026の展示エリアは、社会課題解決に向けたテクノロジーやソリューション、サービス全般の「一般展示エリア」、先端技術や社会課題への挑戦、産業・社会構造の変革をテーマごとに発信する「X（Transformation）パーク」では、AI（生成AI／フィジカルAI／量子／次世代通信／ロボティクス）やサステナブル（GX／脱炭素「再エネ、蓄電、カーボンマネジメント、資源循環・サーキュラーエコノミー」）などを展示。

また、スタートアップや大学研究機関が革新的な技術やアイデアを発信する「ネクストジェネレーションパーク」や各国・地域の大使館や公的機関の募集により、パビリオンに出席する海外の企業が展示する「グローバルパーク」等で構成される。

なお主催者企画として、スマートホームや個人の暮らしに関わる関連技術・サービスを幅広く発信する「暮らしのDXパビリオン」、人口減少や高齢化、環境問題、さらには災害時の物資輸送など、多岐に渡る社会課題に対し、データ連携や自動運転などのデジタル技術を活用した解決策を提示する「デジタル交通社会パビリオン」等も用意する。

CEATECのエグゼクティブプロデューサーを務める鹿野清氏は「CEATECは、デジタル産業を支える企業

と、デジタル技術を活用する多様な担い手が一堂に会し、技術の進化と社会実装を加速させるデジタルイノベーションの総合展です。

2025年の大阪・関西万博を契機に高まった未来社会への関心を、具体的な産業・ビジネスの創出へとつなげていくことが、2026年のCEATECに求められる重要な

な役割の1つであると考えています。

AIを始めとする先端技術の社会実装は、新たな段階に突入し、GXやDXなど、さまざまな課題解決と結びつきながら、企業や産業、社会を大きく変革（Transformation）し続けていきます。

CEATEC2026では



JEITAも半導体産業人生ゲームでアピール

昨年のCEATECでも名簿を配布



大和ミュージアムのリニューアルチラシ

## ちよつと気になる各地の名所〈広島〉

# 大和ミュージアムがリニューアル

こうした潮流を踏まえ、産業横断型の共創と実践的なビジネス創出を、より一層推進して参ります。

自社の技術や構想を社会に示し、新たなパートナーと出会う、次の成長につなげる絶好の機会として、ぜひCEATECをご活用いただければ幸いです。多くの企業・団体

また日本自動車工業会が主催する「Japan Mobility Show Bizweek 2026 (ジャパ

ンモビリティショービズウィーク2026)」が同時開催されることが決まっている。両イベントの連携は2024年以来、2回目となる。

同展は「Transformation (変革)」をテーマに掲げ、産業や社会の変革を加速させる技術・サービスが集う場。そのため、国内

自動車メーカーを始め、多様な挑戦を行っているスタートアップ、大学・研究機関、事業会社などの展示ブースが一堂に会することから、CEATEC 2026との連携効果も期待されている。

**JEPも出展、名簿を配布**  
なお、全国電子部品流通連

合会 (JEP) は毎年、CEATECに出展し、『JEP会員名簿』やオリジナルエコバッグを配布することで、JEPをアピールしている。CEATEC 2026にもJEPブースを出展する予定なので、CEATECに来場の際は、ぜひともJEPブースに立ち寄ってほしい。

大和ミュージアム (正式名称は呉市海事歴史科学館、住所は広島県呉市宝町5-20) は、開館以来初となる本格的な改修工事を終え、2026年4月23日にリニューアルオープンした。

800点から約2100点に拡充され、デジタル技術の導入や館内設備の改善により、より深く歴史や科学を学べる場となっている。

大和ミュージアムは、太平洋戦争終戦から60年目に当たる2005年 (平成17年) 4月23日に開館された博物館。

呉市の歴史的観光資源を再発見するきっかけとなっており、呉市を全国的な観光地に押し上げた。ここでは平和学習や産業技術を見学することが可能。さらには、様々なイベントが行われる地域拠点の

役割も果たしている。地方都市の博物館としては群を抜いた来場者数となっており、オープン時には約160万人が来場。近年でも年間60万人、80万人ほどが訪れている観光スポット。

リニューアルされた展示の目玉としては、1/10戦艦「大和」の模型がある。

この大和の模型は、詳細に作られていたが、最新の海底調査結果を反映し、艦首の菊の紋章のサイズが修正されたほか、20年間の劣化補修も行われ、より精密な姿で展示さ

れている。

また、大画面で戦艦大和の詳細図面が見られるアーカイブや、乗組員の戦没者名簿・手記等のデジタルコンテンツなども拡充された。

大和ミュージアムへのアクセスは、広島駅からJR呉線 (快速) で30分ほど掛けて呉駅へ。呉駅からは徒歩で約8分となっている。

地方都市の博物館としては類を見ない累計来場者数を誇るのが大和ミュージアム。広島まで来た時には、足を運んでみてはいかが？





## 岡本無線電機株式会社

OKAMOTO ELECTRONICS CORPORATION

本社 〒556-0005 大阪市浪速区日本橋4丁目8-4 TEL:06(6643)4671(代) <https://www.okamotonet.co.jp>  
 大阪営業本部 06(6327)1133 東京営業本部 03(3412)8211  
 名古屋営業本部 052(249)3820 販売促進本部 06(6327)1461  
 関連会社 おおとり株式会社(国際本部) 06(7167)8820 香港・深圳・上海・シンガポール・タイ・ベトナム・台湾・マレーシア

最新エレクトロニクスのフレキシブルな交差点 電子部品の総合商社



**サトパツ**  
SATO PARTS

# やさしく光る

防水ワッシャー使用時  
IP65 (防水・防塵)  
オプション ND-1000-W1





**90V-220V AC/DC**  
**5V-60V AC/DC**

● 電圧・極性フリー  
● カンタン取付  
● IP65 (防水・防塵)

・防水ワッシャー使用時  
・一部対応していない商品があります

Short movie



## 次世代表示灯 NDシリーズ162type 新発売！

### お客様のニーズに応える エレクトロニクス専門商社

主要取扱商品

◆電子部品・機器 ◆基板・実装  
◆光部品・機器 ◆環境・省エネ機器



## 日昭無線株式会社

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-13-1

電子営業部 03-3255-6691

<https://www.nmk.co.jp>

### FUTURE CONNECTION

テクノロジーによる人と未来のかけ橋

● 取扱いメーカー

|                |                  |
|----------------|------------------|
| 日本航空電子工業(株)    | ホシデン(株)          |
| 日本多治工電機(株)     | 東北タツミ(株) (ジャルコ)  |
| 多治無線工業(株)      | パナソニックインダストリー(株) |
| アイディエックス(株)    | ムラマツ製作所(株)       |
| デッキコーポレーション(株) | 大和電子(株)          |
| ニベアコネクト(株)     | 同和電気(株)          |
| ミサバ電線(株)       | S M Y K (株)      |
|                | 各種ハーネス           |



## 株式会社 三誠

〒113-0034 東京都文京区湯島2-24-13 三誠ビル  
TEL:03(3834)3161(代) FAX:03(3834)3175

|          |         |          |          |
|----------|---------|----------|----------|
| ● 青森営業所  | ● 仙台営業所 | ● 宇都宮営業所 | ● 東関東営業所 |
| ● 熊谷営業所  | ● 寄居営業所 | ● 西東京営業所 | ● 信越営業所  |
| ● 松本営業所  | ● 静岡営業所 | ● 名古屋営業所 |          |
| ● 大阪営業所  | ● 福山営業所 | ● 九州営業所  |          |
| ● 物流センター | ● 多摩工場  |          |          |

【国内関連会社】 三協電子株式会社 株式会社ブリザース通信  
 【海外関連会社】 三誠有限公司(香港)・上海三誠貿易有限公司  
 SANSEI VIETNAM TRADING CO.,LTD.  
 SANSEI TRADING (THAILAND) CO.,LTD.  
 STK Corporation

## 本誌への広告出稿のお問い合わせは下記まで

株式会社 家電流通研究センター  
『電子部品流通』  
編集部

〒113-0034 文京区湯島3-6-1  
全国家電会館  
電話03(3832)4298  
FAX03(3832)5061  
Eメール [mail@krkc.co.jp](mailto:mail@krkc.co.jp)